

各 位

六興電気株式会社
 経理部長 松崎正博
 問い合わせ先：03-3459-3350

2018年9月度(第77期)決算ダイジェスト

■売上高

41,450百万円

売上高は、前期より減少し41,450百万円(対前期比98.2%)となった。要因として、手持工事の出来高進捗率が影響した為である。売上高のうち工事進行基準による計上額は14,746百万円(同75.4%)であり、次年度への繰越工事高は55,424百万円(同106.7%)となった。

■営業利益

3,155百万円

■経常利益

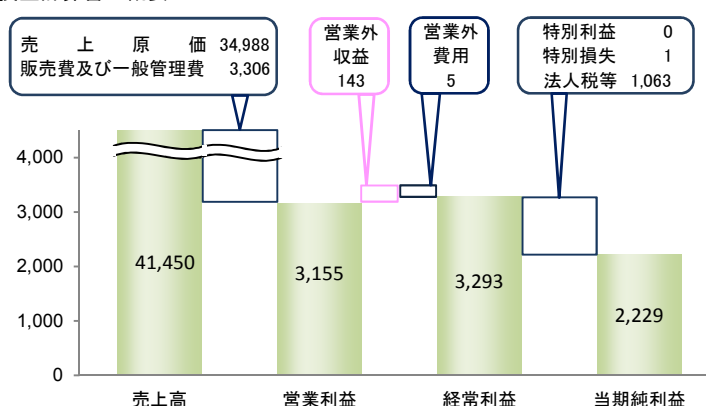
3,293百万円

■当期純利益

2,229百万円

損益計算書の概要

(単位:百万円)



利益は、売上総利益が減少したこと等により、営業利益で3,155百万円(対前期比85.0%)、経常利益は有価証券配当金等で、3,293百万円(同85.6%)、当期純利益で2,229百万円(同85.2%)となった。

■自己資本比率

59.4%

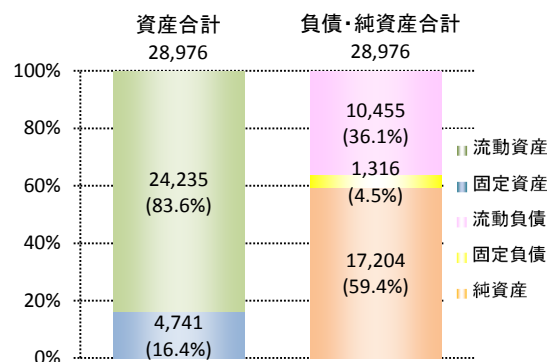
資産は、前期と比べ1,334百万円減少し、28,976百万円となった。減少の主な要因は受取手形・電子記録債権及び完成工事未収入金の減少である。

負債は、前期と比べ1,566百万円減少し、11,771百万円となった。減少の主な要因は仕入債務減少に伴う工事未払金の減少である。

純資産は、前期と比べ231百万円増加し、17,204百万円となった。増加の主な要因は利益剰余金の増加等である。

貸借対照表の概要

(単位:百万円)



■キャッシュフロー

「営業活動によるキャッシュフロー」は、主に事業収支が引き続き堅調に推移したことによって資金が増加となった。

「投資活動によるキャッシュフロー」は、主に有価証券の取得により資金が減少となった。

「財務活動によるキャッシュフロー」は、配当金支払により資金が減少となった。

結果、前期末より994百万円資金が増加となった。

現金及び同等物 第76期 期末残高	営業活動CF	投資活動CF	財務活動CF	現金及び同等物 第77期 期末残高
8,293	3,468	▲ 474	▲ 1,999	9,287

(単位:百万円)